

## 令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	茨城県笠間市			代表者名	山口 伸樹
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	政策企画部デジタル戦略課	連絡先電話番号	0296-77-1101
担当者役職	係長	担当者氏名	井樋 さやか	連絡先E-mail	
住所	3091792 茨城県笠間市中央3-2-1				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	トップセミナー	事業名	第二次デジタル・トランスフォーメーション計画推進事業（経営層向けの人材育成）
概要	デジタル人材育成において階層ごとに身につけるべき知識や立場に合った意識の醸成を実施するため、経営層を対象としたセミナーを開催する。意識・知識の調査から現状の分析結果のフィードバック、次年度以降のアドバイスを受ける。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成）		

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年12月15日	事前打合せ&支援・助言(オンライン)	15時30分	17時30分	
			活動時間（分）	120	
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中村 祥子
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	当庁の現状や組織文化、これまでの取り組みや課題感などを考慮し、幹部職員へ響くキーワードの選定や、講演内容の提案、今後の助言をいただいた。特に、「幹部職員としてどうDXに関わるか」という内容で講演内容をすりあわせていくなかで、事務局側としてもセミナーの目的をより明確に再定義することができた。オンラインの限られた時間内でも、要点を突いた的確なコミュニケーションが行われ、極めて満足度の高い事前協議となった。
アドバイザーへの要望事項	引き続きよろしくお願いします。

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	3人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
人数	3	0	0	0

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	これまでは担当者レベルに対してはBPR研修や動画研修などのプログラムを実施し、実務スキルの向上を図ってきた。しかし、業務がサイロ化されていることから担当者が組織を横断した根本的な業務改革を提案し、局所的な業務改善に留まってきた。市役所全体で業務効率化やデジタル化を成功させるためには、経営層がDXの必要性をきちんと理解し、共通認識を持って協力し合いながら組織横断的に取り組む必要がある。現状では、そのための共通認識が醸成されておらず、戦略的なデジタル推進の妨げとなっていた。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	経営層がDXが必要な背景と現状とを正しく理解することで、DXを「自分事」と捉え、リーダーシップを発揮できる土壌を醸成することを目指す。具体的には、アドバイザーの助言を通じて経営層の共通認識を確立し、部局の垣根を越えた連携が必要な大規模な業務改革に対しても、適切に意思決定が行われる体制を構築する。これにより、現場の局所的な改善に留まっていたこれまでの状況を打破し、市役所全体で相乗効果を生むデジタル推進体制を構築する。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	現状の課題等に関するヒアリング、講演内容のすりあわせ、助言	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	講演内容にこちらの希望を反映していただいた	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 講演前の打ち合わせのため成果物なし
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	講演は次回	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 なし	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
4-4. 事業の最終的な目指す姿	トップ層の意識醸成及びDXに関する共通認識を得ることにより、横断的にBPRを推進できる組織体制を整える。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における**地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」**を数枚程度貼り付けて下さい。

